

# くろがたは

松江赤十字病院広報誌 第45号 (2013年 夏号)

## ■病院理念

松江赤十字病院は、  
地域の中核医療機関として、  
「高度」「良質」「公正」な  
医療を提供します。

# 新病院 グランドオープン

院長 秦 公平

平成19年に着工し、足かけ7年にわたり建設を進めてまいりました新病院が、本年4月の公開空地の整備によりついに完成いたしました。長期に渡る工事の間、地域住民の方々、患者さんや家族の方々に多大なご迷惑をおかけしてきましたことをお詫び申し上げます。平成22年3月に高層館が部分開業、そして平成24年6月に本館が開業し同時にヘリポートの運行を開始しました。新病院は災害拠点病院として免震装置を備え、本館6階の講堂や1階のホスピタルモールにも酸素等の配管を配置して、いざという時に対処できるようにしてあります。また、公開空地は災害時にはテントを張り、一部の被災者の治療にも当たるという使い方も可能です。

よく公開空地がもつたいない、駐車場にできないか等のご意見をお聞きますが、これは本来敷地面積から決まってしまう建物の大きさを、この空地を作るにより約1/2割広くできるという規則を利用して目一杯大きな建物にしたわけです。従って公開空地には建物を建てることはできません。

にもかかわらず、外来診察室を見てもおわかりのように新病院はやや手狭です。そこで道路を隔てた西側に2棟の建物を建てて備蓄倉庫や会議等に使用することに致しました。

現在、元看護学校の校舎を壊し、その後を駐車場にする予定で工事を進めております。これができれば、ご迷惑をおかけしている駐車場問題が幾らか解決できるのではないかと考えております。これは本年9月には完成する予定です。これをもって一連の新病院建設は終了ということになります。

ただ、建物だけが新しくなっても診療の内容がよくなくては本末転倒です。医療の質を上げ、高度の医療を提供できるよう、職員一同さらに研鑽を積む覚悟でありますので、引き続きご支援の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

## 病棟紹介

# こんにちはは、透析センターです

透析センターは、外来患者さん及び入院患者さんの血液透析を行っているため、外来と病棟の中間である高層館3階に位置しています。22台の透析器械を備え、午前・午後の2クールで二月約850件の血液透析を行っています。

腎臓・膠原病内科、糖尿病・内分

泌内科医師6名、看

護師12名、臨床工学

技士6名の他、看護

助手、栄養士、薬剤師、

ソーシャルワーカー

など、たくさんの方

を揃えて、一人ひとりの

患者さんを全面的に

サポートしています。

透析導入の患者さ

ん、多くの合併症を

持つ患者さん、他の

病気治療の目的で入院された患者さん

、

終末期の患者さんと様々な患者さん

の透析を行っています。又、患者を取り

巻く背景は高齢重症化施設への入所

通院に介護を要する等、以前に比べ大

きな変化を遂げています。透析センタ

ーでは、この背景を十分に理解し、安



心で安全な看護の提供を心掛けていま  
す。透析室看護師は、看護師経験10年  
以上のベテラン看護師ばかりですが、  
透析の新しい知識・技術を高めるため、  
研修会や勉強会への参加や他施設と  
の意見交換などを行っています。「安  
心して任せられる心強い看護師」を目  
指し、患者さんと信頼関  
係を築きながら日々努  
力しています。

透析療法には、透析セ  
ンターで行う血液透析  
療法他に、在宅で行う  
腹膜透析療法もあり、関  
連病棟と連携を取りな  
がら、患者さんが、安心  
して治療ができるよう相  
談にも応じています。

今年度から入院・外来・  
地域の腎不全患者さんの  
24時間365日を支え、切れ目のない  
継続看護を目指して、病棟と透析セン  
ターの一元化に取り組み始めました。  
今後も適切な透析治療を受けること  
により、患者さんの不安が少しでも軽減  
でき、安心して社会生活が送れるよう  
サポートを続けて行きたいと思いま

す。

## 松江赤十字病院 第一期IVナースが誕生しました

こんにちはは、外来化学療法室です。

平成25年5月10日(金)、第一期生IVナースの任命式がありました。

IVナースとは、外来化学療法室で抗がん剤の点滴を行うことがで  
きる看護師を育成する制度です。外来化学療法室で抗がん剤の点滴  
を受ける患者さんの待ち時間短縮を目的に化学療法科部長 曳野先生  
の叱咤激励を受けながら、診療科の先生方や患者さんの協力のもと  
研修を積み試験を受けやっこの日に認定証を院長より受け取るこ  
とができました。指導の先生たちの温かい配慮？のおかげで試験日  
が1月9日だったため、私達4人は主婦でありながら年末年始受験  
勉強をしました。何十年ぶりのことでしょうか…(´▽`)

今後も患者さんが安心して治療を受けていただけるよう頑張りま  
すのでご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

### 任命を受けた4人の看護師より一言

#### 気配りのK

患者さんと一緒に  
頑張ってください  
と思います。

#### いつも 一生懸命なN

これからが勉強だ  
と思って日々  
努力します！

#### クール ビューティK

日々勉強しながら  
頑張ります！

#### 食べるの大好きH

「いつやるの？」  
「今でしょ！」  
を合言葉に患者さんと  
一緒に頑張ります。



# 松江赤十字病院

## くつろぎサロン8周年を迎えました。

こんにちは、緩和ケア事務局です。

3月27日(水)午後2時から当院の「くつろぎサロン8周年誕生会」に参加しました。サロン恒例のケーキカット後、シユースで乾杯♪♪♪ケーキやお抹茶で、少し豪華なお祝いをしました。

くつろぎサロンは、「患者同士だから分かち合える思いがある。」との患者様からの要望で発足した、がん患者とその家族による会です。

本格的なお茶道具で、お抹茶をいただきました。特に今回は、内谷会長の発案による茶会が開かれ、和やかなひと時でした。内谷会長の作務衣がよく似合っていました。

患者会によるリコーダーと「アメイジンググレース」の歌が披露され、皆さんうっとりとして聴き入っていました。

皆さんのご協力のお蔭で、暖かい雰囲気の中で、楽しい時間を過ごすことができました。

「くつろぎサロン」は毎週水曜日午後2時から、当院別館にて開催しています。毎月第2水曜日は、女性の方のみとなっております。皆様、お気軽にお立ち寄りください。

これからも「くつろぎサロン」をよろしくお願ひします。



### 平成25年度〔後期〕健康医学講座

申込・問い合わせ先▶医療社会事業部 TEL(0852)24-2111(代) 受講料 無料

8月21日(水) 時間/14:00~15:30 場所/本館6階 会議室1・2

#### 大腸がんにならないために

[講師] 消化器内科副部長 申山 義則

9月5日(木) 時間/14:00~15:30 場所/本館6階 会議室1・2

#### かかりつけ医を持ちましょう!

[講師] 松江赤十字病院 院長 峯 公平

10月17日(木) 時間/14:00~15:30 場所/本館6階 会議室1・2

#### 救急外来を受診するときはこんな時! ~いざという時のために~

[講師] 救急看護認定看護師 中筋 真紀

11月8日(金) 時間/14:00~15:30 場所/本館6階 会議室1・2

#### 心不全と言われたら

[講師] 循環器内科医師 杉原 志伸

12月11日(水) 時間/14:00~15:30 場所/本館6階 会議室1・2

#### 腰痛の原因と治療

[講師] 整形外科部長 岩佐 潤二

### 平成25年度〔後期〕外来糖尿病教室

※毎回予約制 ※糖尿病手帳をお持ちの方はご持参下さい。 申込・問い合わせ先▶担当保健師 吉岡 TEL(0852)24-2111(代)

9月18日(水) 動脈硬化を進ませないために

時間/10:00~13:30 場所/本館6階 講堂

- 是非聞きたい!今日からできること...糖尿病・内分泌内科部長 佐藤 利昭
- より効果的な食事療法を考える その3 ~減塩のアドバイス~  
.....管理栄養士(糖尿病療養指導士) 乙社あかり
- 【楽しく学ぶ】糖尿病クイズ~お薬編~ 薬剤師(糖尿病療養指導士) 川谷 恭典
- 体験談「教育入院で学んだこと」.....すこやか会会員 枝野 信子
- 食事会「減塩食っておいしいの?」

11月13日(水) 運動不足の弊害は?

時間/10:00~13:30 場所/本館6階 講堂

- 誰にでもできる運動療法~夏と冬の工夫~  
.....糖尿病・内分泌内科副部長 垣羽 寿昭
- より効果的な食事療法を考える その4 ~信じて大丈夫?話題の〇〇ダイエット~  
.....管理栄養士(糖尿病療養指導士) 太田 尚志
- 【楽しく学ぶ】糖尿病クイズ~自己管理編~ .....病棟看護師
- 体験談「時々振り返ることの大切さ」.....すこやか会会員 内川 初枝
- 食事会「冬においしい あったかメニュー」

12月4日(水)・12月11日(水) 調理実習

時間/10:00~14:00 場所/高層館13階 調理実習室

要予約  
1回10名まで

- 新たな実習室で正月料理に挑戦しましょう!  
.....管理栄養士(糖尿病療養指導士) 安原みずほ

\*同じ内容で2日間行います。どちらかご都合のいい日を予約してください。



## 夏を乗り切る簡単レシピ

## 「韓国風ピリ辛っ！ソーメンJyan」

栄養課調理師 渡辺 啓二

暑い季節に食べたくなる「ソーめん」。ゆでて冷やして麺つゆでーと食べる方も多くいらっしゃると思います。ソーめんは小麦粉から出来ていて炭水化物を多く含む食品です。暑い季節にソーめんだけで終わらせてしまうと、たんぱく質や脂質が少なく栄養バランスが偏ってしまいます。

そんな暑い季節に、切って混ぜるだけの簡単レシピを紹介します。

ハムや卵を入れる事でたんぱく質も補え、ごま油を加えることで脂質も補え、栄養バランスもばっちりです。レモン汁を加える事で味はしつこくなくさっぱりとしています。豆板醤を加えピリリとしています。温泉卵でマイルドな味になっています。(エネルギー 476キロカロリー)

簡単に出来、栄養バランスの良いレシピです。是非お試し頂き、暑い夏を乗り切って頂ければと思います。(協力 栄養課広報ワーキング)

## 韓国風ピリ辛っ！ソーメンJyan【2人前】

そうめん(乾)……………3束  
めんつゆ……………200ml  
豆板醤……………小さじ1/2  
砂糖……………小さじ1/2  
ごま油……………小さじ1  
レモン汁……………小さじ1/2  
ねぎ……………適量  
温泉卵……………2こ  
きゅうり……………1本  
ハム……………ハム4枚  
トマト……………1/2こ  
韓国のり……………4枚

- ① そうめんをたっぷりの湯で茹で、水で洗って水気を切っておきます。
- ② きゅうり、ハム、トマトを食べやすい大きさに切ります。
- ③ 調味料④を混ぜ合わせ、①②を加えます。
- ④ 小口切りにしたねぎ、ちぎった韓国のり、温泉卵を上に乗せて完成です。



## すずらん贈呈式

6月3日、今年も全日空様のご好意により、すずらんの贈呈がありました。

日赤名誉副総裁の高松宮様が入院患者様を励ますため「しあわせ」「幸福の再来」の花言葉を持つすずらんの花を贈られたことから始まり、今回で58回目を迎えます。

本館4階の応接室にて贈呈式を行い、院長、小森副院長、事務部長が、すずらんの花を受け取りました。その後高層館9階西病棟の患者様にキャビンアテンダントの方よりすずらんのしおりが贈られました。今回のしおりは、全日空の社員の方が描いたすずらんの絵とアイドルグループAKB48の写真入りでした。前日より楽しみにしておられた患者様もおられ笑顔でしおりを受け取っておられました。

すずらんの花は病院の外来、病棟に飾りました。患者様皆様に、しあわせがたくさん訪れますように……



先日当院へ、高齢者交通安全アドバイザーの方が反射板と事故防止のポイントなどが書かれたカードを外来患者さんへ配りにいらっしゃいました。

このアドバイザーの方は、1人でも高齢者の交通事故を減らそうと、ボランティアで交通安全の啓もう活動をされており、普段は松江市内の各家庭を回っておられるそうです。

今回、高齢者の方が多く集まる場所で活動をされたということで、当院に白羽の矢が立ち実現しました。歩行者事故の特徴として、①道路を横断中に多発 ②自宅近く(500m)で多発 ③夜間・夕暮れ時に多発(配っておられたカードより抜粋)そして、「夜間は反射板を身につけているかいなかで、車のドライバーから歩行者の見え方が全然違います！」とのこと。

今回配っておられた反射板は、腕や足にくるくると巻きつく「反射リストバンド」というもので、色は赤、青、黄色(信号機と同じですね)だったのですが、「何故か黄色がダントツで人気があります」とのこと。ちなみに何色でも夜間の見え方は大差ないそうです。



## + 松江赤十字病院『患者さまの権利章典』

「医療は、患者さまと医療提供者とのお互いの信頼関係をもとに協力して作り上げていくものであり、患者さまに主体的に参加していただくことが必要です。」  
このような考え方にもとづき、松江赤十字病院は、患者さまの権利や責務についてつぎのとおり表明します。

1. 患者さまには、医療提供者との相互の協力関係のもと、良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 患者さまには、診療に関して十分な説明と情報の提供を受ける権利があります。
3. 患者さまには、医療に関する説明を受けてもよく理解できなかったことについて十分理解できるまで質問する権利があります。
4. 患者さまには、医療従事者が提案する治療法に対して自らの意思で決定できる権利があります。
5. 患者さまには、診療の過程で得られた個人情報秘密が守られる権利があります。
6. 患者さまには、医療提供者に対し患者さま自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供する責務があります。
7. 患者さまには、病院の規則を守る責務があります。